学校番号	3009

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	英語 ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	３単位	２年次 (工学系)	COMET English Communication Ⅱ（数研出版） COMET English Communication Ⅱ ベーシックノート（数研出版） 改訂版 Follow Up 英文法［標準］ドリル （数研出版） ﾌｪｲﾊﾞﾘｯﾄ　英単語・熟語〈テーマ別〉コーパス 3000 4th edition（東京書籍）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅡの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力を付ける授業です。聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。
・評価する場面や基準を事前に確認し、パフォーマンス課題（発表又はやりとりなど）には万全の状態で挑戦しましょう。
・文法など基礎的な知識を問う問題に関しては、事前に予習をしておきましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話されれば、天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ・決まった表現でゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。 ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。	・決まった表現であれば、自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 Places Worth Visiting Lesson 2 Iwago Mitsuak: Animal Photographer	聞くこと	a:訪れたことがある場所についての発表とその後のやりとりを聞き、その内容を理解する技能を身に付けている。 b: 訪れたことがある場所についての発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えている。 c: 訪れたことがある場所についての発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えようとしている。	定期考査 (リスニング)
		話すこと (発表)	a: 行ってみたい場所について(want＋人＋to-不定詞)の用法を理解したうえで発表している。 b: 行ってみたい場所について(want＋人＋to-不定詞)の表現を活用し発表している。 c: 行ってみたい場所についての発表において(want＋人＋to-不定詞)の表現を活用しようとしている。	GOAL Activity L1 （スピーキング）
		読むこと	a: (疑問詞＋to-不定詞)の用法を理解している。 b: (疑問詞＋to-不定詞)の用法に関する理解をもとに、動物写真家の活躍について書かれた文章を読み取っている。 c: (疑問詞＋to-不定詞)の用法に関する理解をもとに、動物写真家の活躍について書かれた文章を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: (疑問詞＋to-不定詞)の用法を用いて、自分の好きな写真について、正しい英文を書く技能を身に付けている。 b: (疑問詞＋to-不定詞)の用法を用いて、自分の好きな写真について、正しい英文を書こうとしている。 c: 自分の好きな写真についての英文において、(疑問詞＋to-不定詞)の用法を活用しようとしている。	GOAL Activity L2 (ライティング)
	中間考査 I			
	Lesson 3 The Haka Lesson 4 Digital Detox	聞くこと	a: 現在分詞と過去分詞に関する事項を理解している。 b: ハカに関する説明を聞き、必要な情報や概要・要点を捉えている。 c: ハカに関する説明を聞き、必要な情報や概要・要点を捉えようとしている。	定期考査 (リスニング)
		話すこと (発表)	a：デジタル機器との関わり方について、学習した語彙や言語材料を用いて表現する技能を身に付けている。 b: デジタル機器との関わり方について、賛否を明らかにし自分の考えを表現する技能を身に付けている。 c: デジタル機器との関わり方について、賛美を明らかにし自分の考えを表現しようとしている。	GOAL Activity (スピーキング)
		読むこと	a: (if 節、疑問詞節)に関する用法を理解している。 b: デジタルデトックスやデジタル機器との関わり方について理解を深めるために，本文の内容を読み取り，概要や要点を把握している。 c: デジタルデトックスやデジタル機器との関わり方について理解を深めるために，本文の内容を読み取り，概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 (リーディング)
		書くこと	a: 自分が興味のある世界の文化について、与えられた例を参考に原稿を書く技能を身に付けている。 b: 自分が興味のある世界の文化について、情報や考えを整理して原稿を書けている。	GOAL Activity (ライティング)

			c: 自分が興味のある世界の文化について、情報や考えを整理して原稿を書こうとしている。	
	中間考査Ⅱ			
	Lesson 5 Goal Setting Lesson 6 The High School Hair Salon	聞くこと	a: seem 等の印象や判断を表す表現を理解している。 b: 目標に関する発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えている。 c: 目標に関する発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えようとしている。	定期考査 (リスニング)
		話すこと (発表)	a: seem 等の印象や判断を表す表現を理解したうえで、目標設定に関する文章を正しく音読している。 b: 目標設定に関する文章を正しく音読している。 c: 目標設定に関する文章を正しく音読しようとしている。	音読テスト
		読むこと	a: (助動詞＋have＋過去分詞)に関する事項を理解している。 b: 高校生美容室の活動内容や部員たちの思いについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 高校生美容室の活動内容や部員たちの思いについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 (リーディング)
		書くこと	a: 自分が就きたい職業について本文中の表現を用いて英文が書けている。 b: 自分が就きたい職業についておおむね内容が理解できる英文が書けている。 c: 自分が就きたい職業についておおむね内容が理解できる英文を書こうとしている。	エッセイ
	期末考査			
後期	Lesson 7 You Can Make a Difference Lesson 8 Nudge	聞くこと	a: 過去完了形を用いた文章を聞き取り、理解する力を身に付けている。 b: 環境のためにできることについての文章を聞き取り、理解している。 c: 環境のためにできることについての文章を聞き取り、理解しようとしている。	ペアワーク (リスニング)
		話すこと (やりとり)	a: 過去完了形を用いて、環境問題について伝えあう技能を身に付けている。 b: 環境問題について、過去完了形を用いてペアで話し合っている。 c: 環境問題について、過去完了形を用いてペアで話し合おうとしている。	ペアワーク (スピーキング)
		読むこと	a: 関係代名詞 what の用法に関する理解をもとに、学校の問題の解決策についての文章を読み取る能力を身に付けている。 b: 学校の問題の解決策について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 学校の問題の解決策について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 (リーディング)
		書くこと	a: 関係代名詞 what を用いて、身の回りの問題の解決策や工夫について、正しい英文を書く技能を身に付けている。 b: 身の周りの問題の解決策や工夫について伝えるために、関係代名詞 what を用いて短い英文を書いている。 c: 身の周りの問題の解決策や工夫について伝えるために、関係代名詞 what を用いて短い英文を書こうとしている、または修正しようとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 9 The Father of Braille Blocks Lesson 10 Do We Need That?	聞くこと	a: だれもが暮らしやすい社会について、与えられた例を参考に発表したり、意見交換したりする技能を身に付けている。 b: だれもが暮らしやすい社会について、情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝えあったりしている。 c: だれもが暮らしやすい社会について、情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝えあったりしようとしている。	GOAL Activity (リスニング)

		話すこと (発表)	a: だれもが暮らしやすい社会について、与えられた例を参考に発表したり、意見交換したりする技能を身に付けている。 b: だれもが暮らしやすい社会について、情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝えあったりしている。 c: だれもが暮らしやすい社会について、情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝えあったりしようとしている。	GOAL Activity (スピーキング)
		読むこと	a: 使役動詞の用法に関する理解をもとに、サービスの必要性ついて書かれた文章を読み取る能力を身に付けている。 b: 日本のサービスに対する留学生の考えを知ったうえで、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 日本のサービスに対する留学生の考えを知ったうえで、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 必要・不必要だと思うサービスについて使役動詞を活用しながら自分の意見を交えて原稿を完成させている。 b: 必要・不必要だと思うサービスについて自分の意見を交えて原稿を完成させている。 c: 必要・不必要だと思うサービスについて自分の意見を交えて原稿を完成させようとしている。	GOAL Activity (ライティング)
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度